2019年秋学期の全時間訓練のための
メッセージアウトライン

主題：
クリスチャン生活

メッセージ　８
復活の中でキリストを、力の中で人の性質を持つ神の御子と明示され、また復活の中で神の長子として生まれた方として認識する

聖書：ローマ1:3-4．8:3，29．使徒13:33．ヨハネ16:19-22．エペソ2:15

Ⅰ．復活の中でキリストは、「聖別の霊によれば、死人の復活から、力の中で神の御子と明示され」ました――ローマ1:4：

Ａ．キリストは肉体と成る前、復活する前に、神の御子、ひとり子でした――ヨハネ1:18．3:16。

Ｂ．キリストは肉体と成る前にすでに神の御子でしたが、依然として復活から神の御子と明示される必要がありました、なぜなら、彼は肉体と成ることによって人の性質を着られましたが、それは神性とは何の関係もなかったからです――1:1，14．ローマ8:3：

１．彼が肉体と成った後、彼の神聖な性質は肉体によって隠されていました。

２．キリストは神性においてすでに神の御子でしたが、マリアから生まれた、人の性質を持つイエスである彼の一部分は、神の御子ではありませんでした――ルカ1:31-32，35。

３．キリストは復活によって人の性質、人性を聖別し、引き上げました。また彼は復活から、人の性質を持つ神の御子と明示されました。この意味で、彼は復活の中で神の御子として生まれました――ローマ1:3-4．使徒13:33．ヘブル1:5。

４．この神の御子と明示されることは「力の中で」であり、その力とはキリストの復活の力であるその霊の実際です――ローマ1:4．ピリピ3:10．エペソ1:19-20。

Ｃ．復活の中で明示されることを通して、すでに肉体と成る前に神の御子であったキリストは、新しい方法で神の御子となりました――ローマ1:4：

１．肉体と成る前、彼は神性だけを持つ神の御子でしたが、復活を通して、彼は神性と人性の両方を持つ神の御子と明示されました――４節。

２．もしキリストが人の性質を着ていなかったなら、神の御子と明示される必要はなかったでしょう。なぜなら、永遠からでさえ、彼はすでに神の御子であったからです――ヨハネ1:18．17:5。

３．肉体と成ることを通して人性を着たために、彼は復活の中で、人性を持つ神の御子と明示されたのです――1:14．ローマ8:3．1:3-4．ヘブル2:14：

ａ．キリストは明示された神の御子として、二つの性質（神性と人性）を持っています。彼が今、持っている人性は天然の人性ではなく、復活の中で引き上げら

れた人性です――ローマ1:4。

b．キリストの人の性質は神の御子として明示さえされました。なぜなら、彼は神性と人性の両方を持つ神の御子として明示されたからです。

D．キリストが人性を持つ神の御子として明示されたことは、「聖別の霊によ」りました――4節：

1．聖別の霊は主イエスの内側にある命の本質です。彼が地上において肉体の中で生きていた時、彼の内側にはこの本質がありました――マタイ1:18，20．ルカ1:35。

2．主イエスが死人の中から復活した時、彼は彼の中にある聖別の霊により、復活によって、力の中で神の御子と明示されました――ローマ1:4。

3．今や、彼は以前にも増してすばらしい方法で神の御子です。なぜなら、彼は神聖な性質と，復活し、造り変えられ、引き上げられ、栄光を受けられ、明示された人の性質の両方を持っているからです――6:4．ルカ24:26．ヨハネ17:5．使徒3:13。

Ⅱ．キリストの復活は、神の長子としての誕生でした――13:33．ローマ8:29．ヘブル1:5：

A．復活は人なるイエスにとって誕生でした――使徒13:33：

1．彼は復活の中で生まれて、多くの兄弟たちの間で神の長子となりました――ローマ8:29。

2．彼は永遠からひとり子でした。彼は肉体と成った後、復活を通して、人性において神によって生まれて、神の長子となりました――ヨハネ1:18．3:16．ヘブル1:6。

B．パウロは詩篇第２篇７節で、主の復活を見ることができました、「あなたはわたしの子．今日、わたしはあなたを生んだ」：

1．パウロは主が復活した日を「今日」という言葉に適用しました。この事が意味するのは、キリストの復活は神の長子としての誕生であったということです――ヘブル1:5。

2．人の子であるイエスは死人の中から復活させられることを通して生まれて、神の御子となりました。したがって、神がイエスを死人の中から復活させたことは、神が彼を生んで、神の長子とならせることでした――使徒13:33。

C．肉体と成ることを通して、神のひとり子は人性を着て、神・人となりました（ヨハネ1:14，18．ルカ1:35）。それから、復活の中で、この神・人は神から生まれて、神の長子となりました（使徒13:33．ヘブル1:6．ローマ8:29）：

1．肉体と成る前、神のひとり子は人の性質を持っていませんでした。彼は神聖な性質を持っているだけでした。

2．復活の中で神の長子は、神聖な性質だけでなく、人の性質をも持っています。

D．復活を通して、キリストは生まれて、長子となりました。同時に、彼のすべての信者は生まれて、神の多くの子たちとなりました――Ⅰペテロ1:3．ヘブル2:10：

1．これらの多くの子たちの間で、長子だけが神のひとり子です――ヨハネ1:18．Ⅰヨハネ4:9。

2．復活した人性を持つ、この神のひとり子はまた神の長子でもあります――ローマ8:29。

3．その長子は神性と人性の両方を持っており、そして、彼の信者であるわたしたちも神の多くの子たちとして、人の性質と神聖な性質の両方を所有しています――Ⅱペ

テロ1:4。

Ｅ．使徒行伝第13章でパウロは、ヨハネの福音書がしているように、神のひとり子としてのキリストを宣べ伝えていたのではありません（1:18. 3:16)。そうではなく、使徒行伝第13章でパウロが宣べ伝えていたのは、神の長子としてのキリストであり、それは増殖のためでした。

Ｆ．復活における長子として、キリストは団体の子、団体の新しい人を生み出しましたが、それには神の長子であるご自身と、神の多くの子たちである彼の多くの兄弟たちを含んでいます——ヨハネ16:19-22：

１．神の見方によれば、彼の選ばれ贖われたすべての人々は、復活の中でキリストと共に一緒に生まれました。この復活は団体の子、団体の人の誕生でした——21節。

２．キリストの復活の中で生み出された団体の人は、ご自身の中で創造された新しい人、すなわち、キリストのからだである召会です——エペソ2:15。

© 2019 Living Stream Ministry